

薬 剤 情 報 No.42

令和8年6月8日(月)

1)新規採用医薬品

医薬品名	効能・効果	用法・用量
キャップボックス筋注シリンジ 21 価肺炎球菌結合型ワクチン 薬価未収載 MSD	＜効能効果＞高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる成人における肺炎球菌による感染症の予防 ＜用法用量＞1 回 0.5mL を筋肉内に注射する。	
ホストイン 静注 750mg ホスフェニトインナトリウム() 抗けいれん剤 薬価:6,419 円/1V ノーベルファーマ	＜効能効果・用法用量＞通常、成人又は2歳以上の小児には、以下の用法及び用量にて投与すること。●てんかん重積状態:[初回投与]22.5mg/kgを静脈内投与する。投与速度は3mg/kg/分又は150mg/分のいずれか低い方を超えないこと。[維持投与]5～7.5mg/kg/日を1回又は分割にて静脈内投与する。投与速度は1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと。●脳外科手術又は意識障害(頭部外傷等)時のてんかん発作の発現抑制:[初回投与]15～18mg/kgを静脈内投与する。投与速度は1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと。[維持投与]5～7.5mg/kg/日を1回又は分割にて静脈内投与する。投与速度は1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと。●フェニトインを経口投与しているてんかん患者における一時的な代替療法:経口フェニトインの1日投与量の1.5倍量を、1日1回又は分割にて静脈内投与する。投与速度は1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと。	

2)仮採用医薬品

なし

3)剤型・規格 変更/追加 医薬品

剤型変更追加・メーカー変更薬	既採用薬	備考
ミールピック	乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」	追加
トルリシティ皮下注 1.5mg アテオス	トルリシティ皮下注 0.75mg アテオス	追加
ユーバスタ軟膏	ネグミンシュガー軟膏	追加

4)メーカー変更医薬品・後発品変更医薬品

医薬品名	既採用薬	備考
フェンタニル注射液 0.1mg「第一三共」2mL	フェンタニル注射液 0.25mg「テルモ」5mL	
アルガトロバン HI 注 10mg/2mL「フソー」	スロンノン HI 注 10mg/2mL	
ダブトマイシン 静注用 350mg「ニプロ」	キュビシン 静注用 350mg	
ペグフィログラスチム BS 皮下注 3.6mg「モチダ」	ジールスタ皮下注 3.6mg	
ゲムシタビン点滴静注用 200mg「タカタ」	ゲムシタビン点滴静注用 200mg「ヤクルト」	
ゲムシタビン点滴静注用 1g「タカタ」	ゲムシタビン点滴静注用 1g「ヤクルト」	
ポリコナゾール錠 50mg「DSEP」	ブイフェンド錠 50mg	
イグラチモド錠 25mg「あゆみ」	ケアラム錠 25mg	
フルタミド錠 125mg「VTRS」	オダイン錠 125mg	
ドンペリドン錠 10mg「NIG」	ナウゼリン OD 錠 10	
アルファカルシドール錠 0.5 μ g「アメル」	ワンアルファ錠 0.5 μ g	
アルファカルシドール錠 1.0 μ g「アメル」	ワンアルファ錠 1.0 μ g	
ドロエチフレックス配合錠「バイエル」	ヤーズフレックス配合錠	
ケトプロフェンテープ 20mg「パテル」	ケトプロフェンテープ 20mg「三和」	
リンデロン-VG ローション	デルモゾール G ローション	
フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5 μ g「武田テバ」56 噴霧用	アラミスト点鼻液 27.5 μ g56 噴霧用	
フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5 μ g「武田テバ」120 噴霧用	アラミスト点鼻液 27.5 μ g120 噴霧用	
生理食塩液「ヒカリ」100mL 細口開栓	生理食塩液 PL「フソー」100mL 開栓用ダブル	
大塚生食注 500mL 細口開栓	生理食塩液 PL「フソー」500mL 開栓用ダブル	

5)院外限定採用医薬品

なし

6) 院外限定移行医薬品

医薬品名	備考
トルリシティ皮下注 1.5mg アテオス	
ジピリダモール錠 25mg「トーワ」	
カルブロック錠 8mg	
ビ・シフロール錠 0.125mg	
アロフト錠 20mg	
エレンター配合内用剤	
ジゴシン散 0.1%	
ツムラ清心蓮子飲エキス顆粒(医療用)	
カトレップパップ 70mg	
リドメックスコーワローション 0.3%	
フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5 μ g 「武田テバ」56 噴霧用 フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5 μ g 「武田テバ」120 噴霧用	
インデバン外用液 1%	
スチックゼノール A	
メサデルムクリーム 0.1%	
ユベラ軟膏	

7) 患者限定採用医薬品

医薬品名	効能・効果	用法・用量
シムジア皮下注 200mg オートクリックス (セルトリズマブペゴル(遺伝子組換え)) TNF α 阻害薬 薬価:53,942 円/1 キット ユーシービージャパン	<効能効果・用法用量>●関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む):通常、成人には1 回 400mgを初回、2 週後、4 週後に皮下注射し、以後1 回 200mgを2 週間の間隔で皮下注射する。なお、症状安定後には、1 回 400mgを4 週間の間隔で皮下注射できる。●既存治療で効果不十分な下記疾患(尋常性乾癬、乾癬性関節炎、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症):通常、成人には1 回 400mgを2 週間の間隔で皮下注射する。症状安定後には、1 回 200mgを2 週間の間隔、又は1 回 400mgを4 週間の間隔で皮下注射できる。	
ブリアビアク錠 50mg (ブリーバラセタム) 抗てんかん剤 薬価:609.30 円/1 錠 ユーシービージャパン	<効能効果>てんかん患者の部分発作(二次性全般化発作を含む) <用法用量>通常、成人には1 日 50mgを1 日 2 回に分けて経口投与する。なお、症状により1 日 200mgを超えない範囲で適宜増減できる。	
トリンデリックス錠 10mg (ボルチオキセチン) セロトニン再取り込み阻害・セロトニン受容体調節剤 薬価:161.70 円/1 錠 武田薬品工業	<効能効果>うつ病・うつ状態 <用法用量>通常、成人には10mgを1 日 1 回経口投与する。なお、患者の状態により1 日 20mgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は1 週間以上の間隔をあけて行うこと。	
ダイフェン配合錠 (スルファメキサゾール・トリメトプリム) 合成抗菌剤 薬価:13.20 円/1 錠 鶴原製薬	<効能効果・用法用量>●一般感染症:通常、成人には1 日量4 錠を2 回に分割し、経口投与する。ただし、年齢、症状に応じて適宜増減する。<適応菌種>スルファメキサゾール/トリメトプリムに感性の腸球菌属、大腸菌、赤痢菌、チフス菌、パラチフス菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・レットゲリ、インフルエンザ菌 <適応症>肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、複雑性膀胱炎、腎盂腎炎、感染性腸炎、腸チフス、パラチフス●ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制 (1)治療に用いる場合:通常、成人には1 日量9~12 錠を3~4 回に分割し、経口投与する。通常、小児にはトリメトプリムとして1 日量15~20mg/kgを3~4 回に分割し、経口投与する。ただし、年齢、症状に応じて適宜増減する。(2)発症抑制に用いる場合通常、成人には1 日 1 回 1~2 錠を連日又は週3 日経口投与する。通常、小児にはトリメトプリムとして1 日量4~8mg/kgを2 回に分割し、連日又は週3 日経口投与する。 <適応菌種>ニューモシスチス・イロベチー <適応症>ニューモシスチス肺炎、ニューモシスチス肺炎の発症抑制	
アリドネパッチ 55mg (ドネペジル) 経皮吸収コリンエステラーゼ阻害薬 薬価:432.30 円/55 mg 1 枚 興和	<効能効果>アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制 <用法用量>通常、軽度~中等度のアルツハイマー型認知症患者には、1 日 1 回 27.5mgを貼付する。高度のアルツハイマー型認知症患者には、27.5mgで4 週間以上経過後、55mgに増量する。なお、症状により1 日 1 回 27.5mgに減量できる。本剤は背部、上腕部、胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し、24 時間毎に貼り替える。	

8) 患者限定移行医薬品

医薬品名	備考
ダブトマイシン静注用 350mg「ニプロ」	
アラセナ-A 点滴静注用 300mg	
ストレプトマイシン硫酸塩注射用 1g「明治」	
ポリコナゾール錠 50mg「DSEP」	
メブチン吸入液ユニット 0.5mL	
スミスリンローション 5%	

9) 削除医薬品

医薬品名	備考
フェンタニル注射液 0.25mg「テルモ」5mL	フェンタニル注射液 0.1mg「第一三共」2mL に切替
スロンパン HI 注 10mg/2mL	アルガトロバン HI 注 10mg/2mL「フソー」に切替
ジーラスタ皮下注 3.6mg	ペグフィルグラスチム BS 皮下注 3.6mg「モチダ」に切替
ゲムシタビン点滴静注用 200mg「ヤクルト」	ゲムシタビン点滴静注用 200mg「タカタ」に切替
ゲムシタビン点滴静注用 1g「ヤクルト」	ゲムシタビン点滴静注用 1g「タカタ」に切替
アレビアチン注 250mg	ホストイン静注 750mg に切替
ラクテック注 500mL	使用実績なし、ヴィーン F 輸液 500mL あり
ゾレア皮下注 150mg シリンジ	使用実績なし
ブイフェンド錠 50mg	ポリコナゾール錠 50mg「DSEP」に切替
ケアラム錠 25mg	イグラチモド錠 25mg「あゆみ」に切替
オダイン錠 125mg	フルタミド錠 125mg「VTRS」に切替
ナウゼリン OD 錠 10	ドンベリドン錠 10mg「NIG」に切替
ワンアルファ錠 0.5 μ g	アルファカルシドール錠 0.5 μ g「アメル」に切替
ワンアルファ錠 1.0 μ g	アルファカルシドール錠 1.0 μ g「アメル」に切替
ヤーズフレックス配合錠	ドロエチフレックス配合錠「バイエル」に切替
ニフェジピン L 錠 10mg「サワイ」	使用実績なし、ニフェジピン CR 錠 10mg「サワイ」・セバミット-R 細粒 2%あり
セフゾン細粒小児用 10%	使用実績なし、セフゾンカプセル 100mg あり
カルタン OD 錠 500mg	使用実績なし
アプストラル舌下錠 100 μ g	使用実績なし
インフリーカプセル 100mg	使用実績なし
テオドール錠 100mg	出荷停止、テオロング錠 200mg(患者限定)あり
ケトプロフェンテープ 20mg「三和」	ケトプロフェンテープ 20mg「パテル」に切替
デルモゾール G ローション	リンデロン-VG ローションに切替
アラミスト点鼻液 27.5 μ g56 噴霧用	フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5 μ g「武田テバ」56 噴霧用に切替
アラミスト点鼻液 27.5 μ g120 噴霧用	フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5 μ g「武田テバ」120 噴霧用に切替
生理食塩液 PL「フソー」100mL 開栓用ダブル	生理食塩液「ヒカリ」100mL 細口開栓に切替
生理食塩液 PL「フソー」500mL 開栓用ダブル	大塚生食注 500mL 細口開栓に切替
レパタン坐剤 0.2mg	使用実績なし
ダイアアップ坐剤 4	使用実績なし、ダイアアップ坐剤 6 あり
ダイアアップ坐剤 10	
キューパール 100 エアゾール	製造中止、フルタイド 100 μ g エアゾール 60 吸入用(院外限定)あり

10) がん化学療法レジメン追加について

なし

11) その他

患者限定解除 : セバミット-R 細粒 2%、フェルビナクスチック軟膏 3%「三笠」

医薬品に関する医療安全情報:2026.4～2026.5 別紙参照

- ・インスリン専用注射器の使用について
- ・インスリンバイアル製剤の取り扱い時の注意について
- ・ペン型インスリン注入器の使用について

12) 効能効果等の改訂のお知らせ (2026.3～2026.5)

イフェクサーSR カプセル 37.5mg、75mg	全般不安症 に対する効能等追加
ゾコーバ錠 125mg	SARS-CoV-2 による感染症の予防 に対する効能等追加
パキロビッドパック 300、600	SARS-CoV-2 による感染症に対する 6 歳以上かつ体重 20kg 以上の 小児の用法等追加
エンハーツ点滴静注用 100mg	HER2 陽性の進行・再発の固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る) に対する効能等追加
コルヒチン錠 0.5 mg	痛風発作の緩解に対する用法用量改訂 別紙参照

13) 禁忌・併用禁忌・使用上の注意の改訂のお知らせ (2026.3～2026.5)

インフリキシマブ、エタネルセプト	【重大な副作用】「自己免疫性肝炎」追記
カルチコール	強心配糖体 メチルジゴキシン ジゴキシン等:併用禁忌→併用注意に変更
スチバール	【重大な副作用】「高アンモニア血症:肝機能異常を伴わずに、高アンモニア血症があらわれることがある。意識障害が認められた場合には、アンモニア値の測定を考慮すること」追記
カルバマゼピン、テグレトール	抗てんかん剤に係る自動車運転等についての重要な基本的注意改訂 別紙参照
バルプロ酸ナトリウム、デパケン	
ラコサミド(経口剤)、ビムパッド	
ラモトリギン、ラミクタール	
レベチラセタム(経口剤)、	
クラリス、ボノサップ	【併用禁忌】アゼルニジピン(カルブロック)、オルメサルタンメドキシミル・アゼルニジピン(レザルトス)追記
カルブロック、レザルトス	【併用禁忌】クラリスロマシン・セリチニブ(ジカディア)追記
プロナンセリン、ロナセンテープ	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
ハルシオン	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
ベルソムラ	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
シンバスタチン	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
コララン	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
アドシルカ	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
ケレンディア	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
パルタン M	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
コルヒチン	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)追記
セララ	【併用禁忌】セリチニブ(ジカディア)・コビススタット含有製剤(スタリビルド、ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ)追記
イクスタンジ	【併用禁忌】エルビテグラビル・コビススタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩(ゲンボイヤ)、ダルナビル エタノール付加物・コビススタット(プレジコビックス)、ダルナビル エタノール付加物・コビススタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩(シムツーザ)、ドルテグラビルナトリウム・リルピビルン塩酸塩(ジャルカ)、ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩(ビクタール)、リルピビルン(リカムビス)、リルピビルン塩酸塩(エジュラン)、リルピビルン塩酸塩・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩(オデフシイ)追記
エリキユース	【禁忌】「<アミバンタマブ(遺伝子組換え)>とラゼルチニブとの併用投与による静脈血栓塞栓症の発症抑制>:腎不全(C _{Cr} 15mL/min 未満)の患者」追記

14) 院内副作用報告 (2026.3～2026.5)

【当院処方事例のみ記載】

ホスミシン S	全身発赤
タゾピペ	搔痒感